様式第１号（第２条関係）

教育・保育給付認定申請書　兼　入所申込申請書

利府町長　宛

年　　月　　日

住所

保護者名

連絡先

次のとおり、教育・保育給付認定及び入所申込を申請します。

申請児童	氏名（ふりがな）	生　年　月　日	令和９年４月１日現在の年齢	性　別
		年　月　日生	歳	男・女
認定者番号	※既に認定を受けている場合は記入してください			
希望施設	□　幼稚園	□　保育所	□　認定こども園	□　地域型保育

※「地域型保育」とは、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。

○世帯の状況（申請児童を除き、同居している方全員について記入してください。）

氏　名（ふりがな）	申請児童との続柄	生年月日	年齢	勤務先・学校等	保育の利用を必要とする理由

【保育の利用を必要とする理由】欄について、次のいずれの場合に該当するか判断し、番号を記入してください。
※希望施設欄の幼稚園等にチェックを付けた方は記載の必要はありません。

１．就労　　２．妊娠・出産　　３．疾病・障害・　　４．介護等
５．災害復旧　　６．求職活動　　７．就学　　８．その他（　　）

生活保護の適用の有無	適用なし　・　適用あり　（　　年　　月　　日保護開始）

※施設記入欄（１号（教育部分））	施設（事業者）名		受付年月日
	担当者氏名及び連絡先	（担当者）	
		（連絡先）	
	入所契約（内定）の有無	有（　契約・内定　）　・　無	
		年　　月　　日（　契約・内定　）	

※町記入欄	認定の可否		認定者番号	認定区分等	支給（利用）期間
	可・否 年　　月　　日認定			□１号　□２号　□３号 （□標　□短）	自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日
	入所施設（事業者）名				
	受付番号		備　考		

記入上の注意

この教育・保育給付認定申請書兼入所申込申請書は、申請者（保護者）が次の点に注意し記入の上、子ども支援課保育係宛に提出してください。

なお、２人以上の児童が同時に申請する場合は、それぞれの児童ごとに１枚の用紙を用いてください。

１　「申請児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。

２　「認定者番号」の欄は、申請児童は既に教育・保育給付認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定者番号を記入してください。

３　「希望施設」の欄は、入所を希望する施設の□にチェック（☑）してください。

４　「世帯の状況」の欄は申請児童本人以外の両親及び同居している親族などの全員について記入してください。（世帯分離をしている等に関わらず、同住所に居住（住民登録）している方を同居とみなします。）

（１）「年齢」の欄は施設への入所を希望する年度の４月１日時点の満年齢を記入してください。

（２）「保育の利用を必要とする理由」の欄は、次に掲げる表から該当するものを選び、番号を記入してください。なお、具体的な状況を確認できる書類を添付してください。

保育の認定基準

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童と生活している保護者）が次のいずれかの事情にある場合です。

（１）就労（家庭外労働）	児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない。
（家庭内労働）	児童の保護者が家庭で日常の家事以外の仕事をすることが普通なので保育ができない。
（２）妊娠・出産	児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない。
（３）疾病・障害	児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない。
（４）介護等	児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその介護・看護にあたっているため、保育ができない。
（５）災害復旧	火災や風水害、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間児童の保育ができない。
（６）求職活動	児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない。
（７）就学	児童の親が就学（職業訓練学校を含む）のため、その児童の保育ができない。
（８）その他	上記の他、家庭に特別な事情があり、保育ができない。

５　希望施設の入所については、

・保育の認定基準に該当しないため保育所へ入所できない場合

・希望者が多数いるため希望する保育所へ入所できない場合

・保育所の認定基準の該当事由により保育の希望期間に添えない場合がありますので、予めご承知ください。

○入所希望施設について

希望する 施設名	第一希望	（希望理由）
	第二希望	（希望理由）
	第三希望	（希望理由）
	第四希望	（希望理由）
	第五希望	（希望理由）
	第六希望	（希望理由）
	第七希望	（希望理由）
	第八希望	（希望理由）
希望する期間 （慣らし保育を含めた期間を記入）	年　月　日から →□生後６か月を経過している （入所日における月齢：　か月）	□　年　月　日まで □小学校就学始期に達するまで

○申込みについての確認事項

令和８年１月１日時点の住所地（父） （９月以降入所の場合は令和９年）	□利府町 □利府町以外(　　)※転入(予定)日(　年　月　日) ↳課税証明書又は非課税証明書の提出が必要です
令和８年１月１日時点の住所地（母） （９月以降入所の場合は令和９年）	□利府町 □利府町以外(　　)※転入(予定)日(　年　月　日) ↳課税証明書又は非課税証明書の提出が必要です

○以下、１号（教育部分）申込みの方は記載の必要はありません。

慣らし保育 について	希望する入所日から、慣らし保育（概ね２週間～１か月程度）が始まる事を了解していますか。 （慣らし保育の開始日から保育料がかかります。） □はい □いいえ(保育の実施を希望する期間を、慣らし保育を含めた期間に訂正してください。)
入所待機となった 場合の対応	□入所申込を取り下げる　□就職を延期する　□職場に連れて行く □認可外保育施設を利用する　□育児休業を延長する　□親族、知人へ依頼する □その他（　　）
兄弟姉妹同時に 申込をしている 場合 または 兄弟姉妹が 既に在籍している 場合	※入所時期について □兄弟姉妹同時に入所可能な場合のみ入所する □どちらか一人でも入所可能な場合は入所する ※入所保育所について □兄弟姉妹が同じ保育所の場合のみ入所する □兄弟姉妹が別々の保育所でも入所する ※その他 （　　）